

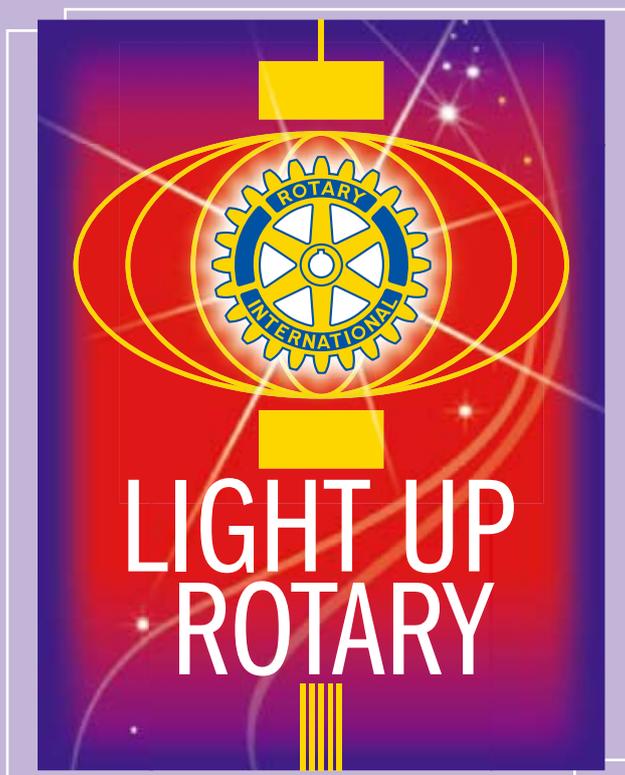
# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014—2015 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

ガバナー月信 7月号

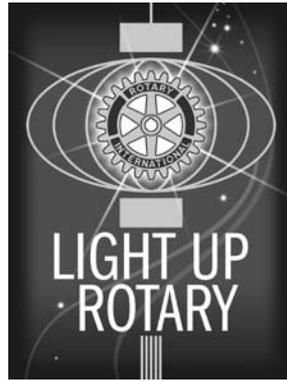
Vol.

1



国際ロータリー 第2660地区  
2014—2015年度ガバナー

泉 博朗



# 2014-2015 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## ガバナー月信 7月号

### CONTENTS

### Vol.1

ガバナー 就任ごあいさつ	1
ガバナー プロフィール	2
福家 宏 直前ガバナーへの感謝の言葉	3
ゲイリー C.K. ホアンRI会長 メッセージ	4
ゲイリー C.K. ホアンRI会長 プロフィール	5
地区研修・協議会を終えて	6
今年度の方針	7
地区研修・協議会 本会議 講演 ロータリー・私の想いと学んだこと	10
地区研修・協議会 部門別協議会 概要報告	12
2014-2015年度 第2660地区 ガバナー補佐の紹介	17
第2660地区 2014-2015年度予算	21
国際ロータリー 特別月間/RI第2660地区 年間カレンダー	26
主要報告書/報告書送付先及び送金先	27
主要送金	28
I.M.日程一覧表	29
ガバナー公式訪問日程	30
各クラブ創立日・認証日一覧表	31
第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス	33
文庫通信	35
敬弔	36
2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区 組織図	37
2014-2015年度 国際ロータリー第2660地区 ロータリークラブ一覧表	38

# ガバナー 就任ごあいさつ

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

**泉 博朗**

(大阪帝塚山RC)



今年度、この伝統ある、国際ロータリー第2660地区のガバナーを務めさせていただきます大阪帝塚山ロータリークラブの泉でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。当地区は日本でも有数な地区であり、ガバナー会では副議長を定席とする地区であります。そのような、重要なお役目をいただくことは、誠に身の引き締まる思いであります。

さて、今年度のR I会長ゲイリーホァン氏は台湾、台北ロータリーに所属されておられます。そして、1月の国際協議会で本年度のテーマを発表されました。

R I会長テーマは

「LIGHT UP ROTARY」

「ロータリーに輝きを」であります。

これは孔子の言葉の中の「暗闇で黙って我慢するより、一本でもローソクを灯した方がよい。世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし“自分にできることはない”と言って何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは何もかも暗闇のままです。ローソクを灯するのがロータリーです。私が一本、あなたが一本、こうして120万の会員全員がローソクを灯すと世界を光で輝かせる事が出来るのです。」と申されました。

R I戦略計画には3つの優先項目、つまり優先的に取り組むべき項目、が定められております。

それは、クラブのサポートと強化

人道的奉仕の重点化と増加

公共イメージと認知度の向上

の3つの項目であります。

そして、優先項目の一つであります人道的奉仕活動については特に6分野が推奨されています。

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上
6. 経済と地域社会の発展 であります。

具体的にゲイリーホァンR I会長は

●会員増強の推進

●上記6つの重点分野のうち

少なくともひとつの人道的奉仕活動の実施

●ロータリーデーを実施してロータリー認知度の向上を挙げておられます。

さて、このゲイリーホァンR I会長のテーマを受けて地区のテーマは

『ひとりひとりの輝きで、あなたの地域を輝かそう』

と致します。

副題として「LIGHT UP OSAKA」のように、LIGHT UPに続けて皆様の地域名をつけて使用していただいてもよいでしょう。

本年度の方針のまず第一は会員の増強であります。地区の役割として、まず取り組まなければならないことは、「会員の増強」であります。具体的には、すべてのクラブで純増1名を実現していただきたいと思ひます。すべてのクラブであります。純増1名を実現できれば、必ず、純増2名、3名を実現できます。そのために、すべての活動を会員の増強につなげていただきたいと思ひます。特に志の高い方々にロータリー活動の素晴らしさを伝えていただきたいと思ひます。

具体的に地区といたしましては、

1. クラブの主体性の重視

(地区はあくまでも側面からの支援)

2. 地域と連携した奉仕活動の推進

(商工会議所、青年団、警察署、消防署、市民祭り)

3. 地域からみてわかりやすい奉仕活動の推進

のために、IMの活用、地区大会の活用、ロータリーデーの活用、ローターアクトの活用、地域の行事の活用など様々な形で、クラブの活動を支援していきたいと思ひます。

私への評価、端的に申せば、私の役割は「クラブの活性化」であり、その評価は「会員の増強」にあります。すべてのクラブで「純増1名」が実現できていなければ、私は、地区の運営に失敗したとの判断をいたすつもりであります。この点をご理解いただき、皆様にはご協力をよろしくお願ひいたしまして就任のご挨拶とさせていただきます。

楽しいロータリー

待ちどおしいロータリー

わくわくするロータリー

をめざして

皆様と共に頑張りましょう。

## ガバナー プロフィール

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

**泉 博朗** (いずみ ひろあき)

[生年月日] 1948年6月17日生

[職 業] 泉行政書士事務所 所長  
株式会社テクノグループ 代表取締役

[所 在 地] 〒543-0076 大阪市天王寺区下寺町1-3-45

[経 歴] 1972年 関西大学工学部管理工学科卒業  
1972年 星電器製造株式会社入社  
1978年 泉行政書士事務所開設  
1981年 株式会社テクノグループ設立 (IT関連) 現在に至る

[所属クラブ] 大阪帝塚山ロータリークラブ  
(2011年に大阪阿倍野ロータリークラブ、大阪住之江ロータリークラブ、  
大阪住吉ロータリークラブが合併して大阪帝塚山ロータリークラブに名称変更)

[職業分類] 医療情報システム

[ロータリー歴] 1990年 大阪住吉ロータリークラブ入会  
2005~2007年度 地区青少年活動委員会委員長  
2008~2009年度 大阪住吉ロータリークラブ会長  
2010~2011年度 IM第8組ガバナー補佐

[その他] マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
ベネファクター  
ポール・ハリス・ソサエティー  
メジャードナー  
米山功労者 (マルチプル)

## 福家 宏 直前ガバナーへの感謝の言葉

国際ロータリー第2660地区 ガバナー **泉 博朗**  
(大阪帝塚山RC)

福家直前ガバナーにおかれましては、1年間立派に大役を果たされました事、誠におめでとうございます。福家ガバナー様からは、折に触れ適切なご指導をいただき、ガバナーとしての様々な心構えや、ガバナーエレクトとして為すべきことを教えていただきました。

そして、P E T Sや地区研修・協議会におきましては、素晴らしい成果を上げられ、私たちも、大いに参考にさせていただき、無事に、P E T S、地区研修・協議会を執り行うことが出来ました。

福家直前ガバナーが、いつも毅然とされておられますことは、まさにガバナーとしての風格を備えられ、安心してお任せすることが出来ました。また、前年度はF V Pの最初の年度であり、地区ロータリー財団委員長のご経験により、地区ロータリー財団委員会の皆様と共に、全国でも優秀な地区に育てていただきました。F V P初年度でありながら、多くの補助金を交付され、グローバルグラントの承認など地区の奉仕活動に多大に貢献されました。F V Pを成功に導くためには正に最適任のガバナーであり、数ある功績の中で、その功績はまことに多大なものであります。ロータリー財団に関しましては、

今後ともご指導を仰ぎたいと思っております。

昨年度のR I会長のテーマは、「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」であり、福家直前ガバナーの地区テーマは「感動の体験を!! 人々にも、自身にも」さらに「参加し、敢行しよう、」でありました、そのテーマの通り、感動を求められた一年間だと思います。特に、国際奉仕プロジェクトには、非常に熱心にされており、ご自身を含め、多くの感動を、会員の皆様に提供されました。また、私たちに勇気を与えていただきましたのは、八尾中央RC様の大変素晴らしいチームワークでありました。P E T S、地区研修・協議会、そして地区大会を少人数でありながら完遂された事であります。さらに、その成果を形として残していただいたことでもあります。そのおかげをもちまして、私たちも八尾中央RC様にならない、チームワークを大切に、無事に、P E T S、地区研修・協議会を執り行うことが出来ました。あらためて心より感謝申し上げます。

本年度からは、パストガバナーとして、益々ご活躍されますことをお願いいたし、感謝の言葉とさせていただきます。



# ロータリーに輝きを

2014-15年度  
国際ロータリー 会長 **ゲイリー C.K. ホアン**



ロータリーは、誰にでも何かをもたらしてくれます。ロータリアンは、1世紀以上にわたり、奉仕することを目的として、世界中の地域社会で集ってきました。創立以来、大勢のロータリアンが、ローターアクト、インターアクト、ロータリー地域社会共同隊、青少年交換や、その他多くのプログラムへの参加を通じて、ロータリーの奉仕の喜びを発見してきました。

私たちは皆、ロータリーファミリーの一員であり、ロータリーの奉仕の経験から多くを得ています。ロータリーを通じて私たちは、友情を育み、地元貢献し、また、より良く、より安全で健康な世界を実現するために力を尽くしてきました。そして、真に国際的なボランティアのネットワークを形づくただけでなく、人々が互いの違いを乗り越えて手をつなげば、驚くべきことが達成できることを、実証してきました。

ロータリアンが大切にしてきた考え方や価値観の多くは、ロータリーに限られたものではありません。私自身がロータリーに深く共鳴するのも、ロータリーの価値観に、奉仕や責任の重視、家族や他者の尊重といった中華の価値観と重なるところがあるからだと思います。

ですから、ロータリーの奉仕において、私はよく孔子の教えを指針とします。孔子は、私にとって「元祖ロータリアン」だと言ってもいいかもしれません。ポール・ハリスが誕生する2,000年以上前、孔子はこう述べています。

まず自分の行いを正しくし、次に家庭を整え、次に国家を治めてこそ、天下が平和となる。

ロータリアンは、超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためには、ロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です。

2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人びとと分

ちあひ、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高めることで「ロータリーに輝きを」もたらしていただけるようお願いいたします。

本ロータリー年度、新会員を引き付けるとともに、現会員を維持し、会員数130万人という目標を達成することによって、ロータリーを輝かせてください。そのためには、新しいアプローチとアイデアをもって会員増強に取り組まなければなりません。例えば、地元で「ロータリーデー」を開催してロータリーを知ってもらいましょう。ロータリーはそれ自体がファミリーであり、家族のためのものですから、配偶者をはじめご家族に入会を検討するよう勧めるとともに、青少年交換の元参加者や財団学友にも声をかけましょう。クラブの現状を直視して、新会員の入会理由と、既存会員の退会理由を検討しましょう。そして、多忙な職業人やまだ幼い子供がいる人たちにとって、ロータリーを魅力的で興味をそそるものにするために何をできるか考えてみましょう。

さらには、ポリオを撲滅して「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。ロータリアンのこれまでの勢いをもってすれば、今後数年以内にポリオを世界からなくすことは、明らかに可能です。ポリオ撲滅を実現することの重要性を、今こそ、ご友人、同僚、地元の議員や政府関係者に伝えてください。ポリオプラス基金に寄付し、ほかの方々にもそれを勧めてください。ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの新しいチャレンジに応えることで、ロータリアンの資金を3倍生かすことができます。この史上最大の、公共・民間のパートナーシップに、ぜひともご参加いただき、ポリオない世界が実現した際には、世界中の人たちと誇りと喜びを分かち合いましょう。

2014-15年度、34,000を超える地域社会で、クラブを強化し「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう。

蓋共光

## ゲイリー C.K. ホアン氏の プロフィール



### ゲイリー C.K. ホアン (黄 其光)

2014-15年度RI会長  
台北ロータリークラブ所属

Wah Lee Industrial株式会社顧問  
Bank of Panhsin顧問  
Federal Corporation and Sunty Property Development理事

1976年にロータリークラブ入会。以来、RI副会長、理事、ロータリー財団管理委員、国際協議会研修リーダー、地域セッションリーダー、タスクフォース委員およびコーディネーター、委員会委員および委員長、地区ガバナーなどを歴任。

ビジネスとロータリーでの経験をつづった著書『Finding Solutions, Not Excuses』を出版。台湾非営利連盟から台湾市民奉仕賞、台湾内務省より卓越した社会奉仕貢献賞を受賞。

R I 超我の奉仕賞、会長賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。

## 地区研修・協議会を終えて

地区研修・協議会実行委員長 **藤田 誠一郎**

(大阪帝塚山RC)

去る4月19日に第2660地区会員の皆様のご協力のもと、ゲイリー C.K. ホアン R I 会長のテーマ「LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを」に基づいて、大阪国際会議場において2014年～15年度地区研修・協議会を無事終了する事が出来ました。参加して戴いた会員の皆様のご協力に感謝し、厚くお礼を申し上げます。当日は福家ガバナーを始め、パストガバナー及び地区を代表する方々のご臨席を賜り心より感謝申し上げます。有難うございました。

また講演を戴きました第2570地区坂本パストガバナーには、地区研修・協議会の意義、会長のリーダーシップの重要性等、貴重なお話を戴きました。お礼を申し上げます。

本年度から地区協議会は「地区研修・協議会」と名称が変わりました。行事内容は従来と変わりません。「地区研修・協議会」は次年度各クラブリーダーの方々への研修・協議会です。次年度 R I 会長の方針の伝達、泉ガバナーエレクトの方針を聴いて戴き、地区委員会の次年度の活動方針や、各クラブ会長を始めクラブリーダーの皆様の考え方やご意見等を協議し、協議会で得た情報をク

ラブに持ち帰り、各会員に伝達し、クラブ協議会で活動方針を決めて頂く大事な会合であります。

しかし、本年度は欠席者が多く出席率があまり良くありませんでした。各クラブから頂いた貴重な登録料で研修・協議会は実施されています。それぞれご都合が有るかとは思いますが、代理出席も考慮して戴き、是非地区行事に出席して頂きますようお願いいたします。

この度は出席者全員にアンケートを実施いたしました。後日アンケート結果を各クラブに、また地区委員会にも配布し、少しでも皆様のご期待に添えるような地区行事を進めてまいります。アンケートにご協力を賜り誠に有難うございました。今後地区委員会が会合を開き情報発信してまいります。是非出席して戴き、活発なご意見を戴きますように、また委員会で得た情報をクラブの会員に伝達して戴きますように、お願い申し上げます。

最後になりましたが、前年度ホストの八尾中央RC始め、コ・ホストクラブとして大阪咲洲RC、大阪アーバンRCの皆様には大変お世話になり深く感謝申し上げます。ご協力頂きました全てのロータリアンに改めて厚くお礼を申し上げます。本当に有難うございました。



# 今年度の方針

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

**泉 博朗**

(大阪帝塚山RC)



## 1. 2014年国際協議会

2014年1月12日、メキシコに近く、すがすがしい気候のアメリカ・サンディエゴにて国際協議会が執り行われました。537地区のガバナーエレクトの皆様が、配偶者の皆様を伴って世界各国より集まりました。

これは、次年度のガバナーとしての研修を受けるためです。日本からは、お一人を除き、33地区のガバナーエレクトの皆様が参集いたしました。まず、田中作次R I直前会長から歓迎とこれからの心構えのお言葉をいただきました。

2日目の本会議の中で、R I会長エレクトのゲイリー・ホアン氏より、次年度のテーマが発表されました。テーマは、

「LIGHT UP ROTARY」 「ロータリーに輝きを」  
であります。これは孔子の言葉の中の「暗闇で黙って我慢するより、一本でもローソクを灯した方がよい」と言う言葉から考えられたとの事です。

そして、ゲイリー・ホアン氏は「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし“自分にできることはない”と言って何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは何もかも暗闇のままです。」更に「ローソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本、こうして120万の会員全員がローソクを灯すと、世界を光で輝かせる事が出来るのです。」と続けられました。

## 2. R Iの戦略計画に照らした

### ゲイリー・ホアン氏の具体的な行動指針

2010年7月に改訂されたR I戦略計画によれば、3つの優先項目、つまり優先的に取り組むべき項目、が定められています。それは、

- (1) クラブのサポートと強化
- (2) 人道的奉仕の重点化と増加
- (3) 公共イメージと認知度の向上

の3項目です。

そして、優先項目(2)の人道的奉仕活動に関しては、特に以下の6分野に重点を置いた(重点項目)活動が推奨されています。

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療

3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上
6. 経済と地域社会の発展

そこで、2014-15年度R I会長のゲイリー・ホアン氏はその具体的な行動として、R I戦略計画のそれぞれ3つの優先項目に沿った

- 会員増強の推進
- 上記6つの重点項目(分野)のうち少なくともひとつの人道的奉仕活動の実施
- ロータリーファミリーによる奉仕活動とロータリーデーの実施

を挙げられました。

ゲイリー・ホアン氏は「少なくとも一つのロータリー重点分野に関連する、地域あるいは海外での人道的奉仕プロジェクトに参加して下さい。」と訴えられておられます。ロータリーファミリーとはロータリアンではないがロータリープログラムに関わった方々のことでもあります。具体的には財団学友、ローターアクター、インターアクター、青少年交換生、ローテックス、ライラリアン、米山奨学生、米山学友の皆様であります。

そう言う人達と一緒に奉仕活動を実施して下さいとのことでもあります。そして、『地域あるいは地区で「ロータリーデー」を実施して下さい。そしてロータリアンではない人達にロータリーの認知度の向上を計ってください。』との事でありました。

## 3. 2014-15年度地区方針

ゲイリー・ホアン氏のテーマを受けて地区の方針を次のように決定しました。LIGHT UPには照らすという意味もありますが、自ら輝くという意味もあります。ゲイリー・ホアン氏はロータリアンひとりひとりが自ら輝くことによってロータリー全体が輝き、その輝きで全世界を照らすという意味をこめて「LIGHT UP ROTARY」をテーマにされたと思います。

「ロータリアンのおひとり、おひとりが輝くことによって地域を輝かせ、ひいては世の中を明るくすることができる。そして、それらの積み重ねが希望に満ちた未来のために必要だ。」という気持ちを持つことが大切なことではないでしょうか。そしてロータリーはそれが出来る

組織であることは疑う余地もないことであります。

ポール・ハリス氏は1911年1月創刊の「ザ・ナショナル・ロータリアン」誌の中で、「もし神の摂理によって私がどこかのコロシラムの舞台上に立たされて、皆様と向かい合い、瞬時のためらいも許されず、あらんかぎりの声で何か一言、言えと告げられたなら、「寛容」と大声で叫ぶであります。」と申されておられます。私たちがロータリーで学んだことはこの「寛容の精神」であります。いろいろなプログラムに参加しているうちに、知らず知らずこの寛容の精神を学んでいるのです。この「寛容の精神」を具現化していただくために、「親睦」を燃料として、「奉仕」という炎を燃やそうではありませんか。「まずは皆様の地域、そして、各クラブの連携で世界を照らしましょう。希望に満ちた未来のために。」というのがゲイリー・ホァン氏のテーマであると感じております。

そこで、R I 第2660地区における具体的な地区テーマは、『ひとりひとりの輝きで、

あなたの地域を輝かそう』

と致します。副題として「LIGHT UP OSAKA」のように、LIGHT UP に続けて皆様の地域名をつけて使用していただいてもよいでしょう。

ロータリー活動において重要な項目は「親睦」と「奉仕」であります。「親睦」と「奉仕」はロータリーの両輪と言われていますが、むしろ「親睦」は石垣、土台であり、「奉仕」はその上に立つお城、建物であると思います。いくら立派な建物でも、いくら丹精をこめた建物でも、土台が弱ければ残念な結果になります。また、土台だけが強くても建物がなければ何の役にも立ちません。しかし、りっぱな石垣があれば、それに見合ったお城を建てたいと思うのも自然な事です。ロータリーが100年もの永きにわたり存続している理由は、この「親睦、交友」という土台がしっかりとっていて、「奉仕」という立派な建物があるからではないでしょうか。そのしっかりとした土台、目的を果たす立派な建物を、皆様と共により一層よくするためには、どのようにしたらよいのでしょうか。

#### 4. 具体的な方針

##### (a) 会員の増強

地区の役割として、まず取り組まなければならないことは、優先項目(1)の具体策としてゲイリー・ホァン氏

が申された会員の増強であります。ロータリーは組織である以上、適正な増強は必要であります。具体的には、すべてのクラブで純増1名を実現していただきたいと思っております。すべてのクラブであります。純増1名を実現できれば、必ず、純増2名、3名を実現できます。そのために、すべての活動を会員の増強につなげていただきたいと思っています。特に志の高い方々にロータリー活動の素晴らしさを伝えて下さい。

##### (b) IMの活用

IMは近隣のクラブの皆様と親睦を深める貴重な行事です。また自由度の高い行事であります。ホストクラブの皆様の思いを、このIMを通じて、近隣のクラブの皆様伝えていただきたいのです。R I 戦略計画の中で「中核となる価値観」として提示されている、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップを基本的な指針としていただきたいと思います。

##### (c) エンドポリオへの協力

ポリオはあと少しで撲滅できるところまで来ました。しかし、今、気を許しますと元の木阿弥になってしまいます。より一層のご協力をお願いいたします。

##### (d) 寄付目標の達成

米山記念奨学会へ一人当たり3万円(普通寄付5,000円、特別寄付25,000円)、ロータリー財団への年次寄付一人当たり150USD、エンドポリオに一人当たり50USDをお願いいたします。

##### (e) 東日本大震災復興支援の継続

東日本への復興支援を風化することなく、継続をお願いいたします。地区の災害支援基金の募金は終結いたし、補助金も残り少なくなりましたが、クラブ単位で復興支援をお願いいたします。地区としては、情報の受発信を積極的に行います。

##### (f) 南海トラフ地震への対策

南海トラフ地震への対策を検討することをお願いいたします。恐怖心を煽るのではなく、冷静に情報を収集して、状況を把握し、現時点でどのような備えが必要かを検討していただきたいと思います。

##### (g) クラブ危機管理の検討

クラブの様々な危機管理に対する対処をご検討ください。地区では、危機管理委員会において具体的な検討段階に入っております。お問い合わせは事務局までお願い

いたします。

(h) 規定審議会への提案

次年度は、2016年に行われます規定審議会への提案の年度であります。手続き要覧等、諸規定に変更、追加を要望される場合は、クラブ単位で2014年10月末日までにご提案をお願いいたします。詳細は地区事務局までお問い合わせ願います。

(i) ロータリーデーの実施

ゲイリー・ホァン氏が優先項目(3)の具体策として挙げられたように、ロータリーの認知度向上のために、クラブ単位で「ロータリーデー」を実施して下さい。

地域の市民祭りなどに積極的に参加し、ロータリーの認知度の向上を計ってください。具体的には、とりたてて新たに企画するのではなく、従来 of 行事を「ロータリーデー」として外部に対してPRしていただければと思います。例えば、市民祭り、区民祭りに参加される場合、ロータリーの活動である事をPRしていただければよいのです。ロータリー旗をかかげるとか、ロータリーのジャンパーを着るとか、要はロータリーが奉仕活動をしているというPRをしていただきたいということです。

「ロータリーデー」として地域の方を例会にご招待するのも方法です。卓話を地域の方々にお願いするのもいいでしょう。特に商工会議所の関係者、警察署、消防署の方々に卓話をお願いするのも方法ではないでしょうか。外部の人をお呼びすることは出席率の向上のキッカケになるのかもしれない。

また、会員の推薦する地域の方々を表彰するのも方法でありましょう。要は、いろいろな形で外部の方々と連携を深めていただき、認知度の向上を計っていただければと思っております。

「ロータリーデー」につきましては、R I 会長推奨事業として、「地区としても実施したい」と思っておりますので、積極的にご協力をお願いいたします。

(j) 地域への奉仕、地域の活性化

地域への奉仕、地域の活性化のために、クラブ単位でフォーラム、炉辺会議等を実施して会員の英知を集めて下さい。そして具体的に、地域に対して奉仕活動を行い、地域の方々と交流を計ってください。結果として、ロータリーの認知度が向上し、会員の増強が達成されることが考えられます。せっかく色々と特色のあるクラブが揃っている訳ですので、そのクラブに合った方法で奉仕活動をしていただきたいと思います。クラブの特色を活かしていただければ、地区全体として様々な形の幅広い奉仕活動が実現できます。

会員の皆様が輝いてこそそのロータリーであります。ロータリーは会員であるあなたのためにあるのです。奉仕を行うことが親睦を深めることにつながることを、数多く経験してきました。クラブの活性化は、「いかにやりがいのある奉仕活動をするか」に尽きるのではないのでしょうか。

楽しいロータリー

待ちどおしいロータリー

わくわくするロータリー

をめざして皆様と共にがんばりましょう。



# 地区研修・協議会 本会議 講演 ロータリー・私の想いと学んだこと

## 第2750地区 パストガバナー 坂本俊雄

皆さん今日は。出会いに感謝、これが私の本日のロータリーです。

貴地区は日本を代表する地区の一つで、近藤元R I理事、一緒にシカゴで研修を受けましたパストガバナー(PDG)井上暎夫さん、同期ガバナーの新谷秀一さん、ロータリーの目的(旧綱領)の翻訳委員会で一緒でしたPDG横山守雄さん、現ガバナーの福家宏さんが、私が現在存じ上げている方々です。貴地区の地区大会に2度、「ロータリー研究会」に2度参加致しました。

日本に外国のロータリークラブがあるのを、ご存じない新会員もおられると思います。私たち第2750地区には米国のグアムに4クラブ、北マリアナ連邦のサイパンに1クラブ、ミクロネシア連邦共和国に2クラブ、パラオ共和国に1クラブ、合計8つの外国のクラブがあります。

私がロータリーという世界的に素晴らしい組織を知ったのは、1961年(昭和36年)のことです。私はまだ医学部の6年生でした。ほとんどの会員はご存知ないことですが、国際ロータリー第52回東京国際大会が開催された記事が2日間、新聞の社会面に大きく掲載されました。敗戦後最大の国際大会で、しかも昭和天皇と皇后が出席され、天皇は「世界の永久の平和を希望します」というお言葉を述べられています。勿論、当時の池田首相や各閣僚がご夫妻で出席しました。凄い会があるものだと思います。私には将来とも無関係な国際的な組織と思っておりました。

本日の地区研修・協議会は、関係者は、よくご存知のことですが、毎年1回、地区内のすべてクラブの次期会長、幹事、主要委員会の委員長などの指導者が集まってロータリーの知識と情報の交換をする会合です。単なる研修会ではありません。R Iのテーマと方針、ガバナーの方針を理解し、クラブに持ち帰り会員に伝え共有するものです。出席者には地区とクラブの橋渡しをする重要な役目があります。端的に述べますと地区研修・協議会の主な目的は次の3つです。

- ①会員基盤の維持と増強
  - ②地元や外国の地域社会で、その地域に即したプロジェクトを実行し、成功できるようにすること。このプロジェクトは手続要覧のロータリーの奉仕プログラムを参照してください。
  - ③これらのプログラムへの参加と寄付金を通じて、ロータリー財団を支援すること
- この3点を通して次年度「クラブ会長」は、クラブの指

導者が必要とする能力、知識、やる気を起こすようにしなければなりません。従いまして次年度クラブ会長の責務は非常に重いのです。

さて地区研修・協議会の解説は以上で終わってもよいものです。ですがこの地区研修・協議会を実施するに当たって参加者はロータリーの基本である次のことを認識していなければなりません。

まずロータリアンに最も重要なこと、すなわち「ロータリーの目的」、「四つのテスト」、「R I戦略計画とクラブ戦略計画」、「中核的価値観」すなわち奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップを理解し、自分のものにしていなければなりません。そして中核的価値観はロータリアンになったときから、一時も忘れてはならず、常に心がけ、常に学んで、新会員と世の中に知らしめていくロータリアンの遺伝子です。

「ロータリーの目的」の第4項が原文と翻訳が異なっています。恐らく原文がいずれ改正されるように思います。また重要なこととして「ロータリーの標語」は四つあります。公式標語である第1標語“Service Above Self”=超我の奉仕、第2標語の“One Profits Most Who Serves Best”=最も奉仕するもの最も多く報われる、財団標語“Doing Good in the World”=世界でよいことをしよう、ローターアクトの標語“Fellowship Through Service”=奉仕を通じての親睦の四つです。

1911年にはポール・ハリスの重要な言葉が残されています。それはToleration=寛容です。更に“What is the philosophy of Rotary, as you understand it?”=あなたが理解するロータリーの哲学は何ですか。それと「ロータリーは変化する者が必要だ」、これがポール・ハリス、いやロータリアンの真髄だと思っています。そして1923年と1992年にロータリーの社会奉仕に関する声明が出されています。ロータリアン一人ひとりの個人生活、事業生活、社会生活に「奉仕の理念」を適用することを奨励、育成することであり、社会奉仕は「超我の奉仕」を実証する機会であると述べられています。ロータリーの基本の一つは「人生哲学」であるとも記されています。この哲学が「超我の奉仕」であり、この哲学は「最もよく奉仕するもの、最も多く報われる」という実践的な倫理原則に基づくものです。

余談になりますが、私が奉仕を受けたのは小学生のときです。満州とソビエトとの国境の黒龍江に近い街に住んでいました。1945年(昭和20年)8月9日の真夜中にソビエト軍は戦車5000両、航空機5000機、175万の大軍

が満州、北朝鮮、樺太に分散して攻め込んで来たのです。私たちは南に避難を始めました。ソ連兵や、かつて支配していた中国人からの略奪に遭い、食糧がありません。妹は餓死し私たちは痩せて肋骨がゴリゴリ出ていました。1年2カ月後に佐世保港に着き、収容所で数日暮らして母親の田舎へ向いましたが、夕方になり乗り換えの列車がなく引揚げ援護局で教えてもらったお寺を訪ねました。和尚様に「どうぞ、どうぞ」と広間に上げて頂き、白米のご飯とお風呂にも入れたのです。一生忘れません。皆さんの奉仕を受けた方は、その奉仕を忘れないでしょう。何気なく行っている奉仕ですが受けた方は心から感謝しているのです。

第2750地区と第2580地区の合同奉仕活動「バギオ基金」についてお話いたします。フィリッピン島のルソン島の南端にあるバギオ市は、第2次世界大戦で日本軍と米軍の激戦地になり、敗戦が近づいたとき現地の人々を虐殺してしまいました。約2万人の日本人が豊かに暮らしていたそうですが、家族とともに日本軍について山中に逃げ込み、残った日本人は殺されてしまいました。シスター海野さんが現地の教会で山中から獣に近い生活の日本人孤児を一人ひとり探し出して修道院で育てていました。このこと知ったロータリアンが自クラブから資金を集め、シスター海野さんに送っていたのが「バギオ基金」創設になったのです。1981年のことです。現在までフィリッピンの学生3500人近くに奨学金を授与しています（「ロータリー友」2014年5月号を参照してください）。

私たちの第2750地区全体で東京都立高校生のインターンシップを行っています。毎年1000人近い高校生を3～5日、ロータリアンの職場で研修させます。この事業に関わっています学校の先生、父兄、ロータリアンは毎年1万人を超えているでしょう。父親や校長先生から手紙が来ます。息子が娘が生徒が、挨拶が出来るようになり、父や母がロータリアンの職場教育で学んだことを通じて息子や娘と親子の会話ができるようになったという喜びの内容です。この事業に厚労省から表彰を受けました。

私たちのクラブは、最近、八王子駅伝に参加しています。大学生、高校生、一般成人に混じって45～66歳の会員が必死に走っています。初めは韓国からの米山奨学生にもチームに入ってもらいやっと1チームが出来ました。今は3チーム（12人）です。R平和フェローの女性チーム、福島の被災地の高校生を駅伝に招待しています。以上述べましたことは、最初はたった一人の会員が提案

したものが実を結んだものです。最初は「そんな事」と反対者が多いのですが、2人、3人と賛成者が増え、クラブの戦略計画の活動になったものです。

最後に私が11年間支援していたR平和フェローの奨学生が東京オリンピック誘致に参加していたことです。彼に感心したことがあります。彼がロータリーからは僅かな支援金で、日本の高校生を北京オリンピックに連れて行き、中国の高校生とバスケットの交流をさせました。また日本の学生が、まだ充分に使えるバスケットのユニフォームや靴を捨ててしまいます。それらをパプアニューギニアに持って行ったり、ロンドンオリンピックには、彼が航空代を銀行から借金して、石巻の小学生と中学生5人を連れて行っていたのです。私も彼のお陰でロータリーのI serveが出来たと思っています。

「ロータリーは一日ではならず」ということです。本日参加された方、「あなたはロータリーの財産」です。またロータリーは自ら探求して自分やクラブができる奉仕を見つけ出すことです。奉仕の例は「ロータリーの友」の毎月号に掲載されていますので、参考にしてください。

本日は貴地区研修・協議会に講師としてお呼び頂き有難うございました。今後の皆様のご健康と貴地区のますますのご発展を祈願しております。

## 地区研修・協議会 部門別協議会 概要報告

### 会長部門

次年度地区代表幹事 **川上 富清**  
(大阪帝塚山RC)

地区研修協議会 会長部門 は国際会議場12階にある特別会議場で、新井次年度副代表幹事の司会進行で開催されました。

各クラブの会長エレクトとガバナー補佐エレクト、ガバナー補佐ノミニーが出席し、泉ガバナーエレクトの開会挨拶の後、川上次年度地区代表幹事より地区からのお知らせ、小島次年度地区財務委員長より次年度地区予算の説明がありました。

ひきつづき、泉ガバナーエレクトによる地区方針の説明の後、会長エレクトとの意見交換が行われました。泉ガバナーエレクト自らマイクを持って進行する形式で、多くの方から活発な意見が述べられ、緊張感のある協議会でした。改正された手続要覧をもとに、会員の資格や職業分類についての質問、出席率の計算方法の質問、例会への出席義務がゆるくなっているのではとの疑問、会員数の少ないクラブでは国際奉仕活動について地区の支援が望ましい等多くの意見が述べられ、あっという間に所定の時間が終了してしまった感がありました。

続いて、次年度の予算が拍手で可決され、立野ガバナーノミニーに講評をいただき、会長部門の研修協議会を無事終了いたしました。

### 幹事・SAA部門

地区研修委員 **岡田 耕治**  
(東大阪東RC)

現地区代表幹事山田氏の司会の下、まず始めに新谷PGの挨拶、続いて第2750地区坂本PGより「幹事・SAAの心構え」についてレクチャーを受ける。その後、本年度より改正された定款・細則の中で、クラブ関連の改正点について地区研修委員会の岡田より説明がある。そしてIM各組がテーブル毎に幹事部門は「クラブ運営の充実」、SAA部門は「SAAの役割」について30分のバズセッションを行い、テーブルリーダーが発表を行う。

幹事部門：充実の為には、会員増強と例会の出席率の向上に尽きる。ただ会員減少の中、活動を集約し重点化する必要有り。また、世代間の距離を埋めるために座談会を行っているクラブも有る。

SAA部門：例会場の雰囲気新鮮にする為に、毎週席の配置に工夫が必要。しかし反対に、楽し過ぎると雰囲気が乱れる傾向にある、と指摘。また、SAAが欠席者に連絡を入れているクラブもある。

最後に松本GNDの講評をもって閉会となる。

## クラブ奉仕部門

クラブ奉仕・拡大増強委員長 **福田忠博**  
(大阪中之島RC)

広報委員長 **上場俊哉**  
(高槻東RC)

次年度の広報委員会について

- 1) ロータリー内部への情報発信を充実させクラブ、地区の活性化を支援する
  - ① 各クラブのホームページ及び会報の充実を支援する
  - ② 「ロータリーの友」と連携して各クラブの奉仕活動の投稿を推進する
  - ③ 各クラブの、地域やマスメディアへの広報活動を支援する
- 2) ロータリー外部への広報活動を企画し推進する
  - ① 地区ホームページのよりいっそうの充実を図る
  - ② 国際性豊かな2660地区をアピールする機会を設ける
  - ③ ロータリーフェスティバルの成功に向けて企画運営をサポートする
  - ④ ラジオ大阪での番組放送を継続充実する
  - ⑤ ロータリーデーの成功に向けた情報発信を行う

次年度の会員増強について

R I 理事会の報告によれば、世界ロータリー会員数が初めて120万を割り込む現状にあり、会員の減少の目立つ地区として、ロータリー先進国といわれているアメリカ、ヨーロッパ、日本、オーストラリアが挙げられ、会員減少の原因として世界的に経済情勢が悪化していることに加えて、ロータリーがマンネリ化している。ロータリーは時代の要請に応じて変化することが求められているので、このマンネリ化を打破する必要があるとR I 理事会は指摘しています。

例えば、会費の値下げを断行して、若い人や主婦、企業退職者等を勧誘など思い切った勧誘方法を挙げています。

一方、2660地区としての増強策は会員のうち若い人を対象とした集会や全会員を対象とした地区主権のイベントを開催して、そこに友人、知人の参加を促し、会員増強とロータリーの認知度の向上を目指したいと思っています。

## 職業奉仕部門

職業奉仕委員長 **北川忠嗣**  
(東大阪東RC)

①会資料確認出席者紹介後、(月)松本地区職業奉仕部門顧問PGよりクラブ職業奉仕委員長の役割についてわかりやすく話して頂き、②地区職業奉仕委員会の方針発表があり、その中でロータリアンは職業を通じ色々な奉仕活動を行い地域に貢献しなければならない。当委員会は次年度もその地域社会の貢献の一つとしてロータリアンの職業を生かして学校教育への貢献ができる様、出前授業職場体験学習を進める話、③本日の活動発表についての進行の説明があり、

(イ)卓話フォーラム部門：大阪南RC；外部卓話も良いが、会員が自分の職業について語るミニ卓話をされているのがすばらしいと感じました。

(ロ)出前授業：大東中央RC、吹田RC；積極的に出前授業の実践により職業奉仕の理念の推進に努めたいとの事、また今年初めて出前授業を取り組まれ、すばらしい成果を上げられ、生徒からのアンケート感想文をもとに卓話を行われた。

(ハ)職場体験：大阪RC、吹田RC；クラブ会員事務所である病院、百貨店、放送関係の企業が体験学習を受け入れ、中学生が参加、生徒の方には好評だった。

(ニ)職場見学：大阪北梅田RC；職場見学はクラブ奉仕と合同で会員企業の見学、懇親会を兼ね、製品開発にあたっての秘話を含む卓話を聞くことができ、クラブ活性化につながったのではと思います。

以上各クラブから発表その後、会場から発表者への質問を受ける。その後、鈴木地区研修委員より所感を頂き、閉会しました。

---

## 社会奉仕部門

社会奉仕委員長 **脇 隆俊**  
(大阪御堂筋本町RC)

SAAの開会、資料確認から社会奉仕部門協議会が開催され、リーダーである高島直前ガバナーから開会あいさつ、サブリーダー次年度社会奉仕委員会協委員長から次年度地区社会奉仕委員会の運営方針説明があった。地区委員会の基本的な役割、そして次年度は特に献血活動における情報提供に力を入れる旨の報告があり、社会奉仕活動の例として大阪難波RCの献血活動における成果の報告があった。

そのあとIM毎に各クラブにおける次年度の社会奉仕活動方針や予定について活発なバズセッションが行われた。IM毎に発表があり、毎年継続している活動や、次年度に新たに始める活動などそれぞれ特色のある活動について報告があった。そのなかでも献血活動は多くのクラブが取り組んでいる活動であることがわかった。

最後に高島直前ガバナーの講評をもって閉会した。

---

## 青少年奉仕部門

地区研修委員 **岩津陽介**  
(大阪御堂筋本町RC)

司会者である岩津陽介地区研修委員から出席リーダー・サブリーダーの紹介があり、最初に当部門リーダーである岡部泰鑑パストガバナーの開会挨拶と危機管理についての説明があった。危機管理委員会において重要性が討議され、マニュアルが作成される予定であることが報告された。

次に青少年活動委員会、青少年交換委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会の各次年度委員長から活動実績・次年度方針が発表され、質疑が行われた。

井上善博青少年委員長からは少年少女ニコニコキャンプ、春のライラ、秋のライラを中心に活動実績と次年度方針が発表され、各行事はガバナー主催であり、各クラブからの強力な協力が依頼された。

山本喬一青少年交換委員長からは交換留学生が今年度は5名であったが、次年度は10名を交換する予定であり、受け入れの各クラブにおいてホームステイファミリーは大変ですが、絶大な協力を要請された。

山本和良ローターアクト委員長からはローターアクトの活動実績と次年度方針が発表され、青少年奉仕部門各委員会からの協力の下に、サポートシステムの強化を図り、会員を増強し、将来のロータリアン候補に育てる方針が示された。

最後に、鮫島武信インターアクト委員長からも活動実績と次年度方針が発表され、次年度は新しいインターアクトクラブの誕生が予定されているとの嬉しい報告がなされた。

各委員長からの発表はパワーポイントによる内容において質、量とも十分であり、夫々の発表時間が与えられた時間一杯であったので質疑の時間を少ししか取れなかったのが残念であった。

各委員会の発表の後、岩津陽介研修委員から5月24日(土)開催の青少年奉仕部門ワークショップ案内と岡部泰鑑パストガバナーの閉会挨拶で終了した。

## 国際奉仕部門

国際奉仕委員長 **安井一男**  
(新大阪RC)

### 第1部の講演

演題：「ロータリークラブが目指す国際奉仕活動」

講師 委員長 安井一男

- ①人道的国際奉仕プロジェクトの6重点分野について
- ②事例発表：「新大阪RC」のトルコでの国際奉仕プロジェクトの紹介
- ③地区国際奉仕委員会の役割について

### 第2部の講演

演題：「補助金の仕組みや種類、その申請や利用の方法について」

講師 副委員長 岩上高幸

- ①2013-2014年に認可のされた国際奉仕プロジェクトの紹介
- ②地区補助金(DG)、グローバル補助金(GG)、地区財団活動資金(DDF)の仕組み、利用の方法、規定、注意点について
- ③DDFの2014-2015の利用規定の変更点について  
代表提唱者はUS\$20000まで、共同提唱者はUS\$5000までに制限  
2013-14にDDFを申請していないクラブのみ利用可能

---

## ロータリー財団部門

ロータリー財団委員長 **溝畑正信**  
(東大阪東RC)

クラブ財団委員長を対象に開催されました。

司会：川本典美 次年度補助金小委員会 職業研修チーム 担当グループリーダー

1. 大谷 透 財団部門顧問・PDGの挨拶：次年度財団管理委員長はジョン・ケニー氏で、RI会長時のテーマはThe Future Of Rotary Is In Your Handsであった。ロータリー財団の牽引車は皆さん、エンジンは寄付である。皆さんはリーダーシップを発揮して、Light Up Rotary Foundationで、財団の有意義さを会員に示し、喜んで寄付して頂けるように、財団を輝かして頂きたいと挨拶。
2. 地区ロータリー財団委員長 溝畑正信：「2014-15年度のためのロータリー財団」と題して、2014-15年度財団目標に沿って財団全般について。
3. 次年度資金推進小委員長 松下和彦：「資金推進活動について」
4. 次年度財団資金管理小委員長 片岡利雄：「資金管理について」
5. 次年度補助金小委員長 四宮孝郎：「財団補助金について」  
(グローバル補助金・地区補助金、奨学金、VTTを含め)
6. 次年度ポリオプラス小委員長 木村芳樹：「End Polio Now」に関して報告しました。

質疑では、財団の発行している「クラブ・ロータリー財団委員会の手引き」のなかで、“財団に関して会員の教育を行う。”との箇所は上からの目線での表現ではないかとの意見がありました。

なお、5つのプレゼンテーション資料を下記当地区ウェブサイトにもアップロードしています。是非クラブでのプレゼンテーション等にお役立てください。

[http://club.ri2660.gr.jp/active/zaidan\\_hojyo.html](http://club.ri2660.gr.jp/active/zaidan_hojyo.html)

## 米山奨学部門

米山奨学委員長 **近藤奈穂子**  
(大阪ネクストRC)

対象：クラブ米山奨学委員長

司会進行：福田治夫副委員長(会議資料、出席者紹介)

1) 開会挨拶：近藤雅臣米山奨学会副理事／元R I 理事／PGより米山奨学会の意義について説明があり、また、ご自身の経験をもとに奉仕をすることの尊さなどのお話がありました。

2) 米山奨学委員長 近藤奈穂子より2014-15年度の方針について説明。

昨年度に引き続き、一人あたり30,000円の寄付金目標とさせていただくこと、そして一人でも多くのロータリアンに米山奨学事業のファンになっていただけるよう、①推薦大学制度の充実、②奨学生の質的向上、③学友会の活性化に注力すること、をお話いたしました。

3) DVD放映「ひろがれ！人づくりの輪」

4) 「米山豆辞典」：島井宏子委員より米山豆辞典から抜粋した内容をパワーポイントにて説明。

5) 米山学友のスピーチ

①2012-14年度奨学生より アブデルアール、アハメド・マハムード・ムハマンド

②学友会より 李 一

③学友会より 林 小微

最後に岩田宙造次年度米山部門顧問PDGより講評をもって閉会いたしました。

## クラブ研修リーダー部門

地区研修委員長 **井上暎夫**  
(千里RC)

次年度の各クラブにおける研修活動をより効果的に進めるためのノウハウ、知見の共有化と、研修活動を進めるうえでの問題点の解決策を共に考える場として企画し、各クラブの次年度クラブ研修リーダー約80名が参加し、開催しました。まず最初に、クラブ研修リーダーの心構えについての話を致し、続いてセッションⅠとして五味研修委員より、過去の地区研修委員会での検討結果を集約し、「クラブ研修活動のあり方と問題点」というタイトルで、クラブにおける研修活動の位置づけ、進め方と仕組み、新入会員、中堅会員、ベテラン会員向け研修の内容等に関するプレゼンテーションを行いました。これを受け、セッションⅡとして「より効果的なクラブ研修活動をめざして」と題するフォーラムを行い、私の司会でセッションⅠのプレゼンテーションについての質問や意見に基づき、活発な意見交換を行いました。特に、各クラブにおける研修リーダーと研修委員会の必要性と役割についての認識が各クラブに十分浸透していないとの指摘もあり、今後取り組むべき幾つかの課題も明らかになりました。

## 2014-2015年度 第2660地区 ガバナー補佐の紹介

### IM第1組

西宮 富夫 (にしみや とみお) (箕面RC)

生年月日 1947年3月24日  
 職業 有限会社 禄寿寺 建築不動産研究所 代表取締役  
 ローター歴 2004年12月9日 箕面RC入会  
 2006年~2011年 理事  
 2011年~2012年 役員  
 2012年~2013年 会長  
 2008年~2012年 地区社会奉仕委員会委員  
 2013年~2014年 地区社会奉仕委員会委員長  
 ポール・ハリス・フェロー



本年度、IM第1組のガバナー補佐の重責を承ることになりました。ガバナー補佐訪問時の卓話では、泉ガバナーの地区方針をお伝えするように努めたいと思います。

また、クラブ協議会に参加し、クラブのご意見をガバナー及びガバナー補佐の皆様へお伝えする等、地区と各クラブの橋渡し役として、微力ですが精一杯頑張りたいと思います。

各クラブのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

### IM第2組

簡 仁一 (かん じんいち) (茨木RC)

生年月日 1952年4月12日  
 職業 平和商事株式会社 代表取締役  
 ローター歴 1992年2月26日 茨木RC入会  
 1994年~1997年 地区財団学友委員会委員  
 1996年~1997年 幹事  
 1997年~1998年 地区財団学友委員会副委員長  
 1998年~2001年 地区財団学友委員会委員長  
 2003年~2004年 会長  
 2006年~2007年 地区世界社会奉仕委員会委員  
 2007年~2008年 地区財団奨学金・学友委員会委員長  
 2012年~2013年 地区財団奨学金・学友委員会委員  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
 米山功労者(マルチプル)



前年度の井上ガバナー補佐の後を受けて、IM第2組のガバナー補佐を務めさせていただきます。

泉ガバナーの地区のテーマに従い、IM2組(北摂12RC)の一つ一つのクラブがより一層輝くように地区とクラブの架け橋になれるよう頑張りますので、ご協力をお願い申し上げます。

## IM第3組

## 西邨 智雄 (にしむら さとお) (香里園RC)

生年月日 1951年5月17日

職 業 社会福祉法人 たちばな会  
特別養護老人ホーム 寝屋川石津園 総合施設長

ロータリー歴 1995年4月29日 寝屋川東RC(現香里園RC)入会  
1995年~1996年 SAA  
2003年~2004年 幹事  
2006年~2007年 会長  
2007年~2010年 地区国際奉仕・WCS委員会委員  
2010年~2011年 地区国際奉仕・WCS委員会副委員長  
2011年~2012年 地区米山奨学委員会委員  
2013年~2014年 地区青少年交換委員  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者(マルチプル)



いよいよ泉ガバナー年度の幕開けです。私、西邨智雄も補佐エレクトを拝命して以来、本当に、この重責が果たせるものかと心配してまいりましたが、お受けした限りは、出来る限りの能力で頑張る所存です。元来、「北河内は一つ」と思っております。各市、各クラブごとに違いはあるでしょうが、IM3組として、第2660地区の一部として、力を携えてロータリー活動に邁進しようではないですか。亀井バスターガバナー補佐のお知恵もお借りし、苦しい時でも前向きに考えながら、楽しいロータリーにしていきたいと思います。

楽しくなければ、有意義でなければ、人は集まってきません。会員拡大は年とともに難しくなっておりますが、多様な楽しみ方を示しながら、会員の維持と拡大に力を尽くしましょう。昨年、ロータリーの世界大会に参加し、友愛の家のブースを開設し、世界の仲間たちと交流してまいりました。これも、楽しみ方の一つです。

ロータリーは「I Serve」です。会員が各自に楽しみながら輝きましょう。

## IM第4組

## 井川 孝三 (いがわ こうぞう) (八尾RC)

生年月日 1950年7月14日

職 業

ロータリー歴 1997年12月10日 八尾RC入会  
2002年~2003年 理事  
2005年~2006年 八尾RC創立45周年副実行委員長  
2008年~2009年 幹事  
2009年~2010年 理事  
2011年~2012年 役員  
2012年~2013年 会長  
2013年~2014年 役員  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者(マルチプル)



辻本ガバナー補佐のご指導を受け今年度、ガバナー補佐を務めさせて頂くことになりました。

泉ガバナーの地区テーマ、及び強調事項を各クラブへお伝えし、またクラブの活動状況や地区への要望などをガバナーにお伝えすることが重要な役割と考えています。「IMは、近隣クラブの皆様と親睦を深める貴重な行事である。」と、泉ガバナーがおっしゃっております。

ホストクラブを中心に近隣クラブと親睦を深めていただくとともに、情報交換の場として頂きたいと思えます。皆様のご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

## IM 第5組

緒方 満 (おがた みつる) (大阪北RC)

生年月日 1937年5月26日  
 職 業 医療法人 歯適塾 緒方歯科 院長  
 ローター一歴 1985年9月25日 大阪北RC入会  
 1994~1995年度 幹事  
 1998~1999年度 理事  
 2000~2001年度 S. A. A.  
 2000~2001年度 地区幹事  
 2002~2003年度 ローター一財団委員長  
 2003~2004年度 理事  
 2006~2007年度 副会長  
 2012~2013年度 会長  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター  
 米山功労者(マルチプル)



R I 会長ゲイリー・ホァン氏の本年度テーマ「LIGHT UP ROTARY」(ロータリーに輝きを)を受け、泉ガバナーは「ひとりひとりの輝きで、あなたの地域を輝かそう」とテーマを定められました。

テーマの内容を考えてみて今更ながらロータリーは「アイ サーブ」が基本である事を再確認いたしました。各クラブが R I 戦略計画の中で「中核となる価値観」(親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ)を如何なく発揮して頂く一助となれば幸いであり、英知ある川崎直前ガバナー補佐には遠く及びませんがエレクトとしての1年間の体験を生かして精一杯努力いたします所存です。

どうか温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

## IM 第6組

戸田 和孝 (とだ かずたか) (大阪東淀ちゃやまちRC)

生年月日 1956年6月2日  
 職 業 株式会社 トヤマビル 戸田企画設計 代表取締役  
 ローター一歴 2001年6月 大阪ちゃやまちRC入会  
 2006年~2007年 幹事  
 2007年~2008年 理事  
 2008年~2009年 会長  
 2010年~2011年 地区国際奉仕WCS委員長  
 2011年~2014年 理事  
 ポール・ハリス・フェロー  
 米山功労者



2014-2015年度、IM第6組ガバナー補佐を拝命いたしました。

今年度のR Iのテーマは「ロータリーに輝きを」ですが、泉ガバナーは「地区の第一の目標は『クラブの活性化』である」ということを強調されております。活性化と言いましても、クラブの規模・性格によってその手法は変わってくるのですが、クラブの現状に合わせた方向性を考えていただく上で、我々が少しでもお役にたてればと考えています。

ロータリー活動の原点はクラブにあるということを踏まえ、クラブの主体性を重んじ、地区は各クラブを側面からの支援したいと考えています。よろしくお願いいたします。

## IM 第7組

## 矢田 勝利 (やだ かつとし) (大阪南西RC)

生年月日 1943年8月31日  
 職 業 株式会社 矢田健商店 代表取締役社長  
 ロータリー歴 1995年2月 大阪南西RC入会  
 2005~2006年度 理事  
 2007~2008年度 副会長  
 2009~2010年度 会長  
 2010~2013年度 理事  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
 米山功労者(マルチプル)



2014~2015年度RIのテーマ『LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを』RI会長ゲイリー C.K. ホワン氏、台北ロータリークラブ『暗闇の道を嘆かずに1本のローソクを灯して行こう』は本年度RI会長の御言葉であります。他人の心にも1本のローソクの灯をともして行こう。又自分自身の心にもローソクの灯りとともにして行こう。又地区テーマは『ひとりひとりの輝きで あなたの地域を輝かそう』泉 博朗ガバナーの2660地区のテーマであります。

何故100年の歴史を超えてロータリーは生き続けるのでしょうか。その秘密は職業を通じて他人にサービス(奉仕)をするロータリーの精神が生きているからだと思えます。凶らずも此のたびガバナー補佐の大役を引き受けする事になりました。浅学非才の私で御座います。何卒ご無礼のありました節、又行き届かぬ点がありました節にはご容赦賜わります様お願い申し上げます。

## IM 第8組

## 川上 善司 (かわかみ ぜんじ) (大阪平野RC)

生年月日 1944年3月7日  
 職 業 株式会社 AR設計 代表取締役会長  
 ロータリー歴 1998年11月 大阪平野RC入会  
 1999年~2000年 幹事  
 2002年~2003年 会長  
 2003年~2004年 地区OutoOsaka委員会委員  
 2004年~2005年 IM8組ガバナー補佐  
 2006年~2008年 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会委員長  
 地区CLP委員会  
 2007年~2009年 地区研修委員会委員  
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
 米山功労者(マルチプル)



IM第8組ガバナー補佐を再度拜命致しました川上です。ガバナー補佐の益々の重要性鑑み、効果的な活動計画の作成と実施に必要な助言等を提供する責務を遂行して参りたい。

IM第8組では9クラブの会長、幹事でともに手を携えR活動を「八輪会」と称し、年4回開催し友好や親睦を深め、地区との連携を図るための勉強や、クラブ現状や、問題点など、情報交換を通じて研鑽し各クラブの活性化の為に、貢献して参りたいと存じます。

# 第2660地区 2014-2015年度予算

## 地区運営資金

### 【収入の部】

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
1. 地区資金	36,000,000	36,500,000	500,000
2. RI助成金	1,600,000	1,600,000	0
3. 雑収入	600,000	600,000	0
収入合計	38,200,000	38,700,000	500,000

### 【支出の部】

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
A. 負担金			
1. ガバナー会	760,000	760,000	0
2. ローター文庫	1,140,000	1,140,000	0
3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0
小 計	1,960,000	1,960,000	0
B. 会議費			
1. PETS・チーム研修セミナー	1,500,000	1,550,000	50,000
2. 地区合同委員会	850,000	850,000	0
3. 財団セミナー	550,000	600,000	50,000
4. DGPGGE会議	0	0	0
5. G補佐・地区幹事会	20,000	20,000	0
6. GE国際協議会	730,000	730,000	0
7. 予備費	100,000	100,000	0
小 計	3,750,000	3,850,000	100,000
C. ガバナー関係費			
1. ガバナー事務所経費*	30,700,000	31,000,000	300,000
2. ガバナー月信	5,300,000	5,400,000	100,000
3. ガバナー補佐経費	70,000	70,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0
小 計	36,170,000	36,570,000	400,000
D. 地区基金への繰入金	0	0	0
E. 総予備費	120,000	120,000	0
支出合計	42,000,000	42,500,000	500,000
収支差額	-3,800,000	-3,800,000	0
前年度繰越金	18,850,054	15,050,054	-3,800,000
次年度繰越金	15,050,054	11,250,054	-3,800,000

## ガバナー事務所諸経費

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,500,000	0
2. 給料・手当	17,000,000	17,000,000	0
3. 厚生費	2,500,000	2,500,000	0
4. コンピューター関係費用	1,300,000	1,400,000	100,000
5. DGGE交通会合費	1,000,000	1,000,000	0
6. 印刷費	1,400,000	1,500,000	100,000
7. 交通通信費	1,500,000	1,600,000	100,000
8. 文献費	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	600,000	600,000	0
10. 什器備品費	200,000	200,000	0
11. 雑費	500,000	500,000	0
12. 予備費	100,000	100,000	0
合 計	30,700,000	31,000,000	300,000

## 地区活動資金

## 【収入の部】

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
1. 地区資金	25,200,000	25,550,000	350,000
2. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	323,560	323,560
収入合計	25,200,000	25,873,560	673,560

## 【支出の部】

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増 減
A. 地区委員会活動費			
1. DG指名(委)	20,000	20,000	0
2. 意義ある業績賞(委)	10,000	10,000	0
3. クラブ奉仕部門			
クラブ奉仕・拡大増強(委)	480,000	500,000	20,000
広報(委)	1,040,000	1,040,000	0
4. 職業奉仕部門			
職業奉仕(委)	240,000	260,000	20,000
5. 社会奉仕部門			
社会奉仕(委)	400,000	400,000	0
6. 青少年奉仕部門			
青少年合同委員長会議	20,000	20,000	0
青少年活動(委)	4,500,000	4,500,000	0
ローターアクト(委)	4,800,000	4,800,000	0
インターアクト(委)	1,950,000	2,000,000	50,000
青少年交換(委)	5,500,000	6,500,000	1,000,000
7. 国際奉仕部門			
国際奉仕(委)	410,000	420,000	10,000
8. ロータリー財団部門			
ロータリー財団(委)	570,000	570,000	0
財団地区補助金G補助金(G)	20,000	20,000	0
職業研修チーム(G)	1,600,000	1,600,000	0
財団奨学金 学友R平和ワークショップ(G)	390,000	570,000	180,000
資金推進小委員会	30,000	30,000	0
ポリオプラス小委員会	80,000	150,000	70,000
地区財団資金管理小委員会	50,000	50,000	0
補助金小委員会	80,000	50,000	-30,000
9. 米山奨学部門			
米山奨学(委)	400,000	580,000	180,000
10. 災害支援プロジェクト	100,000	100,000	0
11. RI規定審議会派遣積立金	400,000	0	-400,000
12. RI・JYEC維持協力金	400,000	400,000	0
13. 危機管理積立金	0	0	0
14. 予備費	1,500,000	1,500,000	0
小 計	24,990,000	26,090,000	1,100,000
B. RI会長DG協調事業費	3,000,000	3,000,000	0
C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0
D. 研修委員会	1,200,000	1,200,000	0
E. ロータリー研究会準備金	0	0	0
支出合計	31,590,000	32,690,000	1,100,000
収支差額	-6,390,000	-6,816,440	-426,440
前年度繰越金	20,655,178	14,265,178	-6,390,000
次年度繰越金	14,265,178	7,448,738	-6,816,440

## 特別会計

### 1. 地区大会資金

#### 【収入の部・支出の部】

(単位：円)

	13-14予算	14-15予算	増減
前年度繰越金	7,964,697	9,318,346	1,353,649
地区資金	18,000,000	18,250,000	250,000
地区大会会計繰入額	25,964,697	27,568,346	1,603,649
地区大会会計戻入額	9,318,346	9,318,346	0
次年度繰越金	9,318,346	9,318,346	0

### 2. 米山奨学生活動費

#### 【収入の部】

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増減
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0
選考試験補助金	0	0	0
カウンセラー研修会補助金	0	0	0
ホームカミング補助金	0	0	0
レクリエーション登録料	0	0	0
米山奨学歓送迎会登録料	0	0	0
米山奨学からの補填金	0	0	0
地区活動資金からの補填金	0	0	0
受取利息	0	0	0
収入合計	2,700,000	2,700,000	0

#### 【支出の部】(米山活動費)

(単位：円)

科 目	13-14予算	14-15予算	増減
カウンセラー研修会	0	0	0
情報交換会	0	0	0
レクリエーション	2,700,000	2,700,000	0
選考会	0	0	0
歓送迎会	0	0	0
オリエンテーション	0	0	0
ホームカミング	0	0	0
米山奨学会学友会支援	0	0	0
米山委員長会議	0	0	0
(財)米山奨学会へ返金	0	0	0
スピーチコンテスト	0	0	0
支出合計	2,700,000	2,700,000	0
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0

**3. 世界社会奉仕基金（国際奉仕基金）****【収入の部】**

（単位：円）

科 目	13-14予算	13-14予算	増 減
クラブ拠出金	0	0	0
寄附金	0	0	0
受取利息	0	0	0
収入合計	0	0	0

**【収入の部】**

	13-14予算	13-14予算	
奉仕活動費支出額	0	0	0
送金手数料	0	0	0
支出合計	0	0	0
収支差額	0	0	0
前年度繰越金	2,247,396	2,247,396	0
次年度繰越金	2,247,396	2,247,396	0

**4. RI規定審議会派遣積立金【収入の部・支出の部】**

（単位：円）

	13-14予算	13-14予算	
前年度繰越金	923,560	1,323,560	400,000
地区活動資金繰入額	400,000	0	-400,000
地区活動資金戻入額	0	323,560	323,560
審議会派遣費用支払額	0	0	0
次年度繰越金	1,323,560	1,000,000	-323,560

**5. 危機管理積立金【収入の部・支出の部】**

（単位：円）

	13-14予算	13-14予算	
前年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0
地区活動資金繰入額	0	0	0
危機対応支出額	0	0	0
次年度繰越金	10,000,000	10,000,000	0

**6. 地区基金【収入の部・支出の部】**

（単位：円）

	13-14予算	13-14予算	
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0
地区運営資金繰入額	0	0	0
取崩額	0	0	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	0

## 国際ロータリー 特別月間

2014-15年度

月 日	行 事 名
2014年 8月	会員増強・拡大月間 (Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間 (New Generations Month)
10月	職業奉仕月間 (Vocational Service Month)
10月	米山月間 (Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間 (Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間 (World Interact Week)
12月	家族月間 (Family Month)
2015年 1月	ロータリー理解推進月間 (Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間 (Remembrance Week)
2月	世界理解月間 (World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日 (Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間 (Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間 (World Rotaract Week)
4月	雑誌月間 (Rotary's Magazine Month)
6月	ロータリー 親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)

## RI第2660地区 年間カレンダー

2014-15年度

月 日	行 事 名	会 場
2014年 6月 1日(日)～ 4日(水)	国際大会	シドニー (オーストラリア)
6月14日(土)	地区会員増強セミナー	大阪YMCA会館
7月19日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA会館
8月 1日(金)～ 3日(日)	少年少女ニコニコキャンプ (ホスト:大阪西南)	大阪府立青少年海洋センター
8月30日(土)	地区ロータリー財団セミナー	大阪YMCA
10月11日(土)～13日(月)	秋のライラ (ホスト:大阪平野)	大阪府立少年自然の家
12月 5日(金)～ 6日(土)	地区大会	シェラトン都ホテル大阪・フェスティバルホール
2015年 3月 7日(土)	PETS・地区チーム研修セミナー	国際会議場
4月11日(土)	地区研修・協議会 (ホスト:大阪)	国際会議場
未 定	春のライラ (ホスト:大阪ユニバーサルシティ)	未定
6月 7日(日)～10日(水)	国際大会	サンパウロ (ブラジル)

## 主要報告書

報告事項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写) ガバナー ③(写) クラブに保管
2. クラブ会員数及び出席率等報告	翌月15日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期7月 7日までに必着 後期1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期：6月30日付、7月1日付 後期：12月31日付、1月1日付
4. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
5. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
6. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
7. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2014年7月1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部、ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
8. 地区大会提出・信任状証明書	2014年10月31日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名 またはその端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (RI細則15.050.1)
9. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部(英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
10. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
11. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 国際ロータリー日本事務局(和文の文献)
12. 次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RI世界本部(ウェブサイトを通してMyRotaryから報告)
13. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクト など)用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
14. 寄付増進クラブ目標報告書式	未定	RI世界本部(ウェブサイトを通してMyRotaryから報告)

## 報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階 クラブ・地区支援室 TEL (03) 5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財 団 室 TEL (03) 5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経 理 室 TEL (03) 5439-5803 出納関係のお問い合わせ 資 料 室 TEL (03) 5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各 室 共 通 FAX (03) 5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03) 3434-8681 FAX (03) 3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務局	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 会計 辻本友明 (ツジモト トモアキ)	〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL (06) 6264-2660 FAX (06) 6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1592172)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

## 主要送金

送 金	期 日	送 金 先																				
1. 人頭分担金1人当り半年分 (\$27.00) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$27.00÷6 の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島四郎																				
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$1.00	7月1日																					
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$12.00	7月1日 1月1日																					
4. ロータリー財団への寄付 年 次 寄 付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター(1,000ドル以上寄付した場合) 大 口 寄 付：大口寄付者(累計寄付金1万ドル)	随 時	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           (公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団         </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           米ドル建の専用口座 (税制上の優遇措置対象外) 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International         </div>																				
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金																						
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">前期分</th> <th style="text-align: center;">後期分</th> <th style="text-align: center;">合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td style="text-align: right;">13,500円</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">22,000円</td> </tr> </tbody> </table>		前期分	後期分	合計(年間)	地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円	地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円	地区大会資金	5,000円	—	5,000円	計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円	7月1日 1月1日	第2660地区会計
	前期分	後期分	合計(年間)																			
地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円																			
地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円																			
地区大会資金	5,000円	—	5,000円																			
計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円																			
中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より 4月1日まで入会した会員に対し ¥4,250	10月1日 4月1日																					
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会																				
7. 「ロータリーの友」購読料 半年分 ¥1,296(消費税含む) (但し、中途入会者については 雑誌を受け取った月より 月割1部¥216) ※請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、 確認してから振込のこと	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局																				

## I.M.日程一覧表

2014-15年度

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2015年 4月4日(土)	箕面千里中央	池田、池田くれは、箕面、 箕面千里中央、豊中、豊中南、 豊中-大阪国際空港、豊中千里	8	西宮 富夫 (箕面)
2	2015年 3月14日(土)	吹田西	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	簡 仁一 (茨木)
3	2015年 2月14日(土)	大東中央	大東、大東中央、枚方、 門真、交野、香里園、くずは、 守口、守口イブニング、 寝屋川、四條畷	11	西邨 智雄 (香里園)
4	2015年 11月15日(土)	東大阪西	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪ネクスト、八尾、 八尾中央、八尾東	10	井川 孝三 (八尾)
5	2015年 2月7日(土)	大阪北	大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪西、大阪大淀、 大阪リバーサイド、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、 大阪ユニバーサルシティ	12	緒方 満 (大阪北)
6	2014年 10月18日(土)	新大阪	大阪、大阪東、 大阪東淀ちややまち、大阪城東、 大阪中之島、大阪大手前、 大阪城北、大阪天満橋、 大阪鶴見、大阪淀川、新大阪	11	戸田 和孝 (大阪東淀ちややまち)
7	2015年 1月31日(土)	大阪心斎橋	大阪フレンド、大阪御堂筋本町、 大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、 大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	10	矢田 勝利 (大阪南西)
8	2015年 2月21日(土)	大阪城南	大阪平野、大阪イブニング、 大阪城南、大阪みおつくし、 大阪咲洲、大阪天王寺、 大阪帝塚山、大阪東南、 大阪アーバン	9	川上 善司 (大阪平野)

ガバナー公式訪問日程

☆ 7:30~ ◆12:15~ ▲14:30~  
■18:00~ ★18:30~ ●19:30~

2014-15年度

日	2014年 7月	8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2015年 1月	2月	3月	4月	日					
1	火	金	↑	1	水	大阪咲洲	土	月	1	木	日	日	水	1				
2	水	土	ニコニコ キャンプ	火	豊中	2	木	★大阪平野 大阪イブニング	日	火	月	月	木	2				
3	木	日	↓	水	香里園	3	金	月	水	3	土	火	火	金	3			
4	金	月		木	大阪天満橋	4	土	火	大阪梅田	木	4	日	水	水	土	IM1組	4	
5	土	火		金	5	日	水	池田 ●大阪ネクスト	金	地区大会	5	月	木	木	日		5	
6	日	水	大阪城北	土	6	月	木	豊中南	土	地区大会	6	火	金	豊中-大阪国際空港	金	月	6	
7	月	木	日	火	大阪南 ■大阪うつほ	7	火	八尾東	金	日	7	水	土	IM5組	土	PETS (仮)	火	7
8	火	金	大阪梅田東	月	★池田くれは	8	水	高槻 ★茨木西	土	月	8	木	日	日	日	水	8	
9	水	土		火	9	木	大阪御堂筋本町 ★千里メイプル	日	火	9	金	月	月	木	9			
10	木	日		水	豊中千里	10	金	大阪ユニバー サルシティ	月	大阪北梅田	水	新大阪	10	土	火	火	金	10
11	金	月		木	大阪リバーサイド	11	土	↑	火	吹田江坂	木	11	日	水	水	土	地区研修 協議会(仮)	11
12	土	火		金	大阪心斎橋	12	日	秋のライラ	水	大阪北	金	大阪淀川	12	月	木	木	日	12
13	日	水	土	13	月	木	大阪大淀	土	13	火	大阪東南 ★八尾中央	金	金	月	13			
14	月	木	日	火	大阪柏原	金	摂津	日	14	水	枚方 交野 くずは	土	IM3組	土	IM2組	火	14	
15	火	金	月	15	水	八尾	土	IM4組	月	15	木	★高槻西	日	日	水	15		
16	水	大阪帝塚山	土	火	16	木	大阪中之島 ★箕面	日	火	16	金	月	月	木	16			
17	木	日		水	17	金	高槻東	月	大阪西	水	17	土	火	大阪鶴見	火	金	17	
18	金	月		木	門真	18	土	IM6組	火	千里	木	18	日	水	水	土	18	
19	土	合同地区 委員会	火	金	大阪城南	19	日	水	☆大阪アーバン ■四條畷	金	19	月	木	大阪東	木	日	19	
20	日	水	守口	土	20	月	大阪東淀やままち ■吹田西	木	▲大阪みおつくし ■大阪なにわ 大阪難波・大阪南西	土	20	火	金	金	月	20		
21	月	木	日	火	大東	金	寝屋川	日	21	水	土	IM8組	土	火	21			
22	火	金	月	大阪堂島	22	水	茨木	土	月	22	木	日	日	水	22			
23	水	土		火	23	木	吹田 ★守口イブニング	日	火	23	金	月	月	木	23			
24	木	日		水	大阪西南	24	金	箕面千里中央	月	水	24	土	火	火	金	24		
25	金	◆大阪	月	大阪船場	木	大阪中央	25	土	火	木	25	日	水	水	土	25		
26	土	火		金	大阪大手前	26	日	水	金	26	月	木	木	日	26			
27	日	水	大阪フレンド	土	27	月	木	ロータリー 研究会	土	27	火	金	金	月	27			
28	月	木	日	火	大阪西北	金	ロータリー 研究会	日	28	水	土	土	火	28				
29	火	金		月	東大阪・大阪西 東大阪東・大阪中央 東大阪みどり	29	水	大阪そねざき ■大東中央	土	月	29	木	日	水	29			
30	水	土	財団 セミナー	火	大阪天王寺	30	木	茨木東	日	火	30	金	月	木	30			
31	木	日		31	金	大阪城東	水	31	土	IM7組	火	31						

## 各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ピジャ-ファイ	備考
大東	1967年12月26日	1968年 1月24日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日		¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年 2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日	50	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
東大阪みどり	1998年 9月24日	1998年10月28日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日	30	¥100,000	¥315,000	¥4,500	
枚方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日		¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨木	1959年12月23日	1960年 2月 9日	55	¥100,000	¥260,000	¥2,500	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	1993年12月 8日	1993年12月21日		¥150,000	¥290,000	¥4,000	第2・4週は¥2,000
池田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日		¥150,000	¥300,000	¥3,000	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日		¥100,000	¥260,000	¥3,500	
門真	1969年 4月17日	1969年 6月13日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	第2・4週は¥2,500
交野	1984年 6月25日	1984年 6月28日	20	¥50,000	¥200,000	¥2,000	
香里園	1995年 4月29日	1995年 5月31日	20	¥100,000	¥250,000	¥2,000	
くずは	1974年 5月30日	1974年 6月25日	40	¥200,000	¥280,000	¥3,000	
箕面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
箕面千里中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日		¥100,000	¥336,000	¥4,000	
守口	1961年 3月20日	1961年 4月24日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	
守口イブニング	2000年11月 2日	2000年11月22日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝屋川	1969年 4月18日	1969年 4月25日		¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大阪	1922年11月17日	1923年 2月10日		¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日		¥50,000	¥360,000	¥4,500	月1回軽食¥3,500 隔月1回¥4,800
大阪東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥4,700	軽食日は¥4,500
大阪東淀ちゃやまち	1970年 6月26日	2009年 5月18日		¥200,000	¥340,000	¥4,600	軽食日は¥3,500
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日	40	¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪イブニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥344,000	¥3,000	
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日		¥100,000	¥340,000	¥4,500	
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日		¥150,000	¥340,000	¥4,800	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日	45	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,300	
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,600	最終週は軽食¥3,100
大阪御堂筋本町	1991年 3月26日	2012年11月21日	1	¥100,000	¥300,000	¥4,800	1月7月以外の第1例会日は ¥3,800
大阪南	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	
大阪みおつくし	2013年 3月 7日	2013年 6月17日		¥80,000	¥120,000	¥2,000	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日		¥50,000	¥360,000	¥4,800	コーヒー例会¥2,500
大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日		¥100,000	¥310,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ピジャ-フィー	備考
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥70,000	¥1,000	食事用意なし
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥300,000	¥4,700	毎月最終例会は¥3,600
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月6日		¥200,000	¥300,000	¥4,700	軽食日は¥4,000
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日		¥200,000	¥330,000	¥5,000	軽食日は¥3,500
大阪リバーサイド	1980年 4月10日	1980年 4月29日		¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日		¥200,000	¥270,000	¥4,700	第3例会日は¥3,300
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日		¥150,000	¥280,000	¥4,800	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日		¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	最終例会日は¥3,500
大阪城北	1977年 6月29日	1978年 2月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥150,000	¥320,000	¥4,700	
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日		¥100,000	¥300,000	¥5,000	
大阪天王寺	1969年 6月10日	1969年 6月21日		¥100,000	¥320,000	¥4,500	第2・4週は¥2,500
大阪帝塚山	1961年 2月14日	2011年 5月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	軽食日は¥2,800
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日		¥150,000	¥120,000	¥4,800	
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日	30	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥100,000	¥320,000	¥5,000	軽食日は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪アーバン	2011年12月 8日	2011年12月27日		¥80,000	¥176,800	¥2,500	
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日		¥100,000	¥364,000	¥4,500	年会費に会食費含む
大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 6月25日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	2001年 3月27日	2001年 5月 2日		¥200,000	¥240,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千里	1973年 6月12日	1973年 6月28日		¥200,000	¥300,000	¥4,500	
千里メイプル	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥80,000	¥300,000	¥3,500	
摂津	1970年 9月26日	1970年10月 9日		¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
四條畷	1977年11月30日	1978年 2月 3日	30	¥50,000	¥200,000	¥2,000	
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
吹田	1958年12月18日	1959年 4月15日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	最終週は軽食¥1,500
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日	25	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日		¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	1959年 6月16日	1959年 6月27日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
豊中一大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日		¥100,000	¥316,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥100,000	¥320,000	¥4,000	
八尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日		¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日(第2例会場)は ¥5,000
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月 2日		¥50,000	¥270,000	¥3,000	

(注) 大阪RCは1949年4月13日に再認証

## 第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
1	大東	<a href="http://www.daito-rc.org/">http://www.daito-rc.org/</a>	office@daito-rc.org
2	大東中央	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/">http://www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/</a>	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
3	東大阪	<a href="http://www16.ocn.ne.jp/~horotary/">http://www16.ocn.ne.jp/~horotary/</a>	rcmail@lime.ocn.ne.jp
4	東大阪中央	<a href="http://higashiosaka-central-rc.com/">http://higashiosaka-central-rc.com/</a>	hcrc@at.wakwak.com
5	東大阪東	<a href="http://www.higashiosaka-eastrc.jp/">http://www.higashiosaka-eastrc.jp/</a>	higashiohrc@air.ocn.ne.jp
6	東大阪みどり	<a href="http://www.george24.com/~midorirc">http://www.george24.com/~midorirc</a>	midori-rc@george24.com
7	東大阪西	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/">http://www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/</a>	hon-rc@soleil.ocn.ne.jp
8	枚方	<a href="http://www.hirakata-rc.jp">http://www.hirakata-rc.jp</a>	office@hirakata-rc.jp
9	茨木	<a href="http://www.ibaraki-rc.com">http://www.ibaraki-rc.com</a>	jimukyoku@ibaraki-rc.com
10	茨木東	<a href="http://ibaraki-east-rc.org/">http://ibaraki-east-rc.org/</a>	ierotary@beach.ocn.ne.jp
11	茨木西	<a href="http://www.ibarakiwest.is-mine.net/">http://www.ibarakiwest.is-mine.net/</a>	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
12	池田	<a href="http://www12.plala.or.jp/ikedarc">http://www12.plala.or.jp/ikedarc</a>	ikedarc@amber.plala.or.jp
13	池田くれは	<a href="http://www.ikedakureha.jp">http://www.ikedakureha.jp</a>	jimukyoku@ikedakureha.jp
14	門真	<a href="http://kadoma-rc.com">http://kadoma-rc.com</a>	office-kadoma@silk.plala.or.jp
15	交野	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~katanorc/">http://www9.ocn.ne.jp/~katanorc/</a>	katanorc@oak.ocn.ne.jp
16	香里園	<a href="http://www1.ocn.ne.jp/~korienrc/index.html">http://www1.ocn.ne.jp/~korienrc/index.html</a>	korien-rc@aria.ocn.ne.jp
17	くずは	<a href="http://www.kuzuha-rc.jp">http://www.kuzuha-rc.jp</a>	info@kuzuha-rc.jp
18	箕面	<a href="http://www.mino-orc.net">http://www.mino-orc.net</a>	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
19	箕面千里中央	<a href="http://www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/">http://www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/</a>	mc-rc@citrus.ocn.ne.jp
20	守口	<a href="http://www.moriguchi-rc.jp">http://www.moriguchi-rc.jp</a>	info@moriguchi-rc.jp
21	守ロイブニング	<a href="http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/">http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/</a>	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
22	寝屋川	<a href="http://neyagawa-rc.net/">http://neyagawa-rc.net/</a>	jimukyoku@neyagawa-rc.net
23	大阪	<a href="http://www.osaka-rc.org">http://www.osaka-rc.org</a>	secretariat@osaka-rc.org
24	大阪中央	<a href="http://www.osaka-central-rc.org/">http://www.osaka-central-rc.org/</a>	osaka-central-rc@nifty.com
25	大阪堂島	<a href="http://sites.google.com/site/osakadojimarc/">http://sites.google.com/site/osakadojimarc/</a>	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
26	大阪フレンド	<a href="http://ofrc.info">http://ofrc.info</a>	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
27	大阪東	<a href="http://www.osaka-east-rc.org">http://www.osaka-east-rc.org</a>	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
28	大阪東淀ちゃやまち	<a href="http://www1.ocn.ne.jp/~hycm-rc/">http://www1.ocn.ne.jp/~hycm-rc/</a>	h-yodo-chaya-m.rc@shore.ocn.ne.jp
29	大阪平野	<a href="http://www.geocities.jp/hiranorc06/">http://www.geocities.jp/hiranorc06/</a>	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
30	大阪イブニング	<a href="http://www5.ocn.ne.jp/~evening/">http://www5.ocn.ne.jp/~evening/</a>	evening@theia.ocn.ne.jp
31	大阪城南	<a href="http://www.osaka-johnan-rc.org/">http://www.osaka-johnan-rc.org/</a>	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
32	大阪城東	<a href="http://www.osaka-jrc.org">http://www.osaka-jrc.org</a>	jrc@almond.ocn.ne.jp
33	大阪柏原	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~okrotary/">http://www4.ocn.ne.jp/~okrotary/</a>	okrc@pearl.ocn.ne.jp
34	大阪北	<a href="http://www.osaka-north-rc.org/">http://www.osaka-north-rc.org/</a>	info@osaka-north-rc.org
35	大阪北梅田	<a href="http://www.kita-umeda2660rc.org/">http://www.kita-umeda2660rc.org/</a>	info@kita-umeda2660rc.org
36	大阪御堂筋本町	<a href="http://www.omh-rc.com">http://www.omh-rc.com</a>	mido-honrc@poplar.ocn.ne.jp
37	大阪南	<a href="http://www15.ocn.ne.jp/~o-south">http://www15.ocn.ne.jp/~o-south</a>	osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
38	大阪みおつくし	<a href="http://miotsukushi.o.oo7.jp">http://miotsukushi.o.oo7.jp</a>	encourage55@nifty.com
39	大阪中之島	<a href="http://www.osaka-nakanoshima-rc.org">http://www.osaka-nakanoshima-rc.org</a>	nakanoshima@ace.odn.ne.jp
40	大阪難波	<a href="http://osaka-namba-rc.org">http://osaka-namba-rc.org</a>	osaka-namba@poem.ocn.ne.jp
41	大阪なにわ	<a href="http://osaka-naniwa-rc.org">http://osaka-naniwa-rc.org</a>	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
42	大阪南西	<a href="http://www.nanseirc.org/">http://www.nanseirc.org/</a>	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
43	大阪ネクスト	<a href="http://osaka-next.com/">http://osaka-next.com/</a>	osaka.next@gmail.com
44	大阪西	<a href="http://www.osaka-westrc.org">http://www.osaka-westrc.org</a>	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
45	大阪大手前	<a href="http://www.otemae-rotary.com">http://www.otemae-rotary.com</a>	info@otemae-rotary.com
46	大阪大淀	<a href="http://osaka-oyodo-rc.com/">http://osaka-oyodo-rc.com/</a>	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
47	大阪リバーサイド	<a href="http://www3.ocn.ne.jp/~osriver/">http://www3.ocn.ne.jp/~osriver/</a>	osrvsdr@lily.ocn.ne.jp
48	大阪咲洲	<a href="http://sakishimarc.web.fc2.com/">http://sakishimarc.web.fc2.com/</a>	sakishima-rc@extra.ocn.ne.jp
49	大阪西北	<a href="http://www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/">http://www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/</a>	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
50	大阪西南	<a href="http://osaka-southwest-rc.org/">http://osaka-southwest-rc.org/</a>	seinanrc@pearl.ocn.ne.jp
51	大阪船場	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/">http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/</a>	semba@cocoa.ocn.ne.jp
52	大阪心斎橋	<a href="http://www.shinsaibashirc.jp/">http://www.shinsaibashirc.jp/</a>	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
53	大阪城北	<a href="http://www.osaka-shirokita-rc.jp/">http://www.osaka-shirokita-rc.jp/</a>	shirokita@s5.dion.ne.jp
54	大阪そねざき	<a href="http://www.osakasonezaki-rc.jp">http://www.osakasonezaki-rc.jp</a>	jimukyoku@osakasonezaki-rc.jp
55	大阪天満橋	<a href="http://temmabashirc.xsrv.jp/">http://temmabashirc.xsrv.jp/</a>	temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp
56	大阪天王寺	<a href="http://www1a.biglobe.ne.jp/tennoji-rc">http://www1a.biglobe.ne.jp/tennoji-rc</a>	osaka_trc_1969@kfd.biglobe.ne.jp
57	大阪帝塚山	<a href="http://tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/">http://tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/</a>	osaka.tezukayama.r.c@gmail.com
58	大阪東南	—	osktounanrc@gmail.com
59	大阪鶴見	<a href="http://rc-osaka-tsurumi.jp/">http://rc-osaka-tsurumi.jp/</a>	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
60	大阪梅田	<a href="http://osaka-umeda-rc.sakura.ne.jp/">http://osaka-umeda-rc.sakura.ne.jp/</a>	umeda-rc@ace.ocn.ne.jp
61	大阪梅田東	<a href="http://www.umeda-e.jp">http://www.umeda-e.jp</a>	mail@umeda-e.jp
62	大阪アーバン	<a href="http://www.ou-rc.org/">http://www.ou-rc.org/</a>	osaka-urban@ou-rc.org
63	大阪うつぼ	<a href="http://www.osa-utsuborc.com/">http://www.osa-utsuborc.com/</a>	office@osa-utsuborc.com
64	大阪淀川	<a href="http://osaka-yodogawa-rc.jp">http://osaka-yodogawa-rc.jp</a>	office@osaka-yodogawa-rc.jp
65	大阪ユニバーサルシティ	<a href="http://www.osaka-ucrc.org">http://www.osaka-ucrc.org</a>	ucrc@osaka-ucrc.org
66	千里	<a href="http://www15.ocn.ne.jp/~senri-rc/index.html">http://www15.ocn.ne.jp/~senri-rc/index.html</a>	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
67	千里メイプル	<a href="http://www2.ocn.ne.jp/~maplerc/">http://www2.ocn.ne.jp/~maplerc/</a>	maplerc@lime.ocn.ne.jp
68	摂津	<a href="http://www.settsu-rc.gr.jp">http://www.settsu-rc.gr.jp</a>	info@settsu-rc.gr.jp
69	四條畷	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~nawaterc/">http://www4.ocn.ne.jp/~nawaterc/</a>	shijyonawaterc@gamma.ocn.ne.jp
70	新大阪	<a href="http://www.shin-osakarc.jp">http://www.shin-osakarc.jp</a>	shin-osaka.rc@blue.plala.or.jp
71	吹田	<a href="http://www.suitarotary.marche.ne.jp">http://www.suitarotary.marche.ne.jp</a>	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
72	吹田江坂	<a href="http://www.suitaesaka-rc.net/index.html">http://www.suitaesaka-rc.net/index.html</a>	esaka-rc@lake.ocn.ne.jp
73	吹田西	<a href="http://www.suita-west-rc.org">http://www.suita-west-rc.org</a>	src@jasmine.ocn.ne.jp
74	高槻	<a href="http://www.takatsuki-rc.org/">http://www.takatsuki-rc.org/</a>	takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
75	高槻東	<a href="http://www.takatsukieast-rc.org">http://www.takatsukieast-rc.org</a>	jimu@takatsukieast-rc.org
76	高槻西	<a href="http://rc-takatuki-west.main.jp/">http://rc-takatuki-west.main.jp/</a>	aef02524@nifty.com
77	豊中	<a href="http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/">http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/</a>	jtrc2660@sun-inet.or.jp
78	豊中南	<a href="http://toyonaka-src.com/">http://toyonaka-src.com/</a>	tsrc@mail.infomart.or.jp
79	豊中—大阪国際空港	<a href="http://www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.html">http://www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.html</a>	t-airport@dance.ocn.ne.jp
80	豊中千里	<a href="http://toyonakaseni-rc.main.jp/">http://toyonakaseni-rc.main.jp/</a>	info@toyonakaseni-rc.main.jp
81	八尾	<a href="http://www.yaorc.com/">http://www.yaorc.com/</a>	info@yaorc.com
82	八尾中央	<a href="http://www6.ocn.ne.jp/~ycentrc/">http://www6.ocn.ne.jp/~ycentrc/</a>	yaocentrc@pearl.ocn.ne.jp
83	八尾東	<a href="http://yaohigashi.org/">http://yaohigashi.org/</a>	yaohigashi@japan.email.ne.jp

R I 世界本部ホームページ <http://www.rotary.org/>

ロータリー・ジャパン・ウェブホームページ (日本語によるロータリーの公式ウェブサイト) <http://www.rotary.or.jp/>

## 文庫通信 (321号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約23,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 古典文献より(1)

- 「米山日満ロータリー聯合會々長の演説(東京ロータリー倶楽部創立十九周年記念會に於ける)」  
米山梅吉 1939 2p (日満ロータリー月報)
- 「日満ロータリー新機構の準備」  
1939 2p (国際ロータリー月報)
- 「日満ロータリー聯合會記録」  
1939 1p (国際ロータリー月報)
- 「コンフェレンスのあと1～3」  
米山梅吉 D.70 1931 25p
- 「教科実習 行商日記(1)」  
古澤丈作 1903 4p (実科教育第四号)
- 「教科実習 行商日記(2)」  
古澤丈作 1903 6p (実科教育第五号)
- 「非常時局とロータリー精神」  
南 次郎 京城RC 1939 4p (国際ロータリー 第七十区第拾年次大会(京城))
- 「ロータリーの起源と精神」 伊藤次郎左衛門 1934 5p (ロータリー第七十区第六年次大会記録)
- 「年次大会講演」 井坂 孝 神戸RC 1936 4p (国際ロータリー第七十区第八年次大会)
- 「年次大会講演」 村田省蔵 神戸RC 1936 4p (国際ロータリー第七十区第八年次大会)

[以上申込先：ロータリー文庫]

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

**島 田 喜代司** 会員 (大阪平野RC)

2014年6月1日 逝去 (享年86歳)

会長、幹事、理事、会計、会場監督、  
国際奉仕委員長、職業奉仕委員長

米山功労者 (メジャードナー)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
ベネファクター  
大口寄付者

**西 田 敦 宜** 会員 (大阪帝塚山RC)

2014年6月6日 逝去 (享年67歳)

会長、国際奉仕委員長、社会奉仕委員長、  
青少年奉仕委員長、クラブ奉仕委員長

米山功労者 (マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

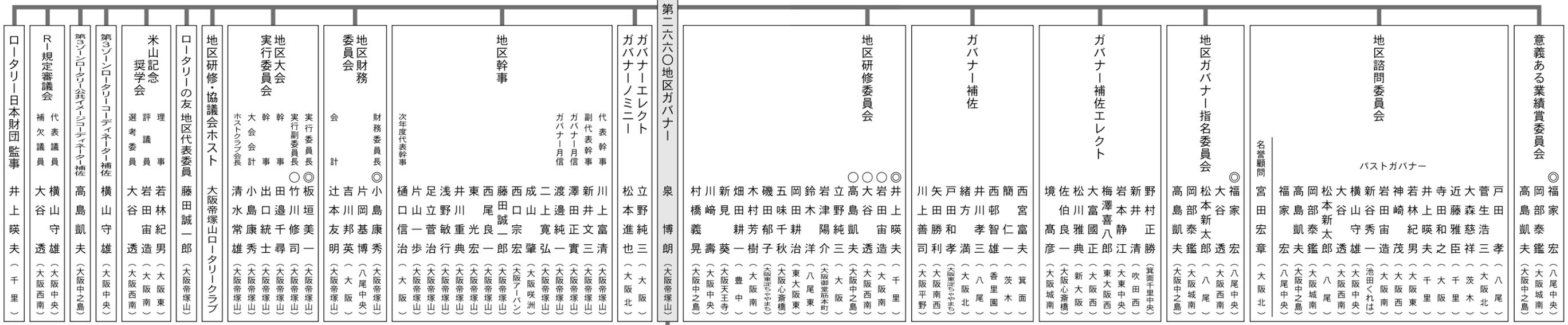
## お知らせ

### ■ビジターフィー変更

箕面千里中央ロータリークラブ

現行：3,800円 → 変更後：4,000円

国際ロータリー 会長 ゲイリー・C.K. ホアン 会長エレクト K.R. “ラビ” ラビンドラン 理事 北 清治・杉谷 卓紀



米山奨学部門, ロータリー財団部門, 国際奉仕部門, 青少年奉仕部門, 社会奉仕部門, 職業奉仕部門, クラブ奉仕部門. This section contains detailed lists of members for each department, including names, addresses, and roles. It also includes a legend for symbols used to denote different types of members (e.g., committee chair, vice-chair, officer).

◎:委員長もしくはリーダー  
○:副委員長もしくはサブリーダー  
◇:幹事  
※青少年合同委員長会議においては  
◎:議長



## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 泉 博朗 (大阪帝塚山RC)
- 地区代表幹事 川上 富清 (大阪帝塚山RC)
- 地区副代表幹事 新井 文三 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 澤田 正實 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 渡邊 純一 (大阪帝塚山RC)
- 事務局長 栗正 久美

2014-2015年度  
国際ロータリー 第2660地区

## ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	泉 博朗
地区代表幹事	川上 富清
地区副代表幹事	新井 文三
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美

### ●所在地

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL 06-6264-2660  
FAX 06-6264-2661  
E-mail gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページ

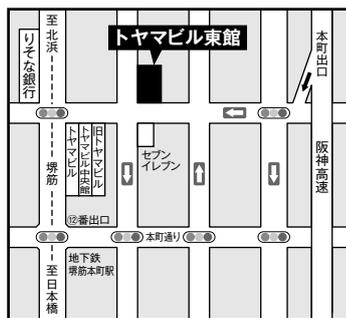
<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30~18:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日  
夏季  
2014年 8月13日(水)~  
2014年 8月15日(金)  
年末年始  
2014年12月29日(月)~  
2015年 1月 2日(金)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



**国際ロータリー 第2660地区**

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

**Rotary International District 2660**

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp